



狭山丘陵の都立公園

狭山公園・八国山緑地・東大和公園

狭山丘陵の都立公園 野山北・六道山公園は、こちらのパンフレットをご覧ください。(狭山公園パークセンターにて配布、公園ホームページでダウンロードできます。)



狭山丘陵案内図

都立公園への主なアクセス・問合せ

- 1 都立狭山公園**
 - 西武多摩湖線「多摩湖」南口下車 徒歩3分、又は「武蔵大和」下車 徒歩5分
 - 西武西武園線「西武園」下車 徒歩10分
 - 東大和市ちよこバス バス停「18.武蔵大和駅」下車 徒歩1分
- 2 都立八国山緑地**
 - 西武西武園線「西武園」下車 徒歩3分
 - 西武バス(西武線所沢駅西口ー西武園駅・西武園ゆうえんち)バス停「西武園」下車 徒歩3分
 - 東村山市グリーンバス諏訪町循環バス停「5.白十字病院」下車 徒歩3分
- 3 都立東大和公園**
 - 西武多摩湖線「武蔵大和」下車 徒歩15分
 - 西武バス(JR立川駅北口ー西武線東村山駅西口)バス停「塩釜神社前」下車 徒歩10分
 - 東大和市ちよこバス バス停「10.東大和公園入口」下車すぐ

上記3公園お問合せ(狭山公園、八国山緑地、東大和公園)
狭山公園パークセンター(管理所)
電話:042-393-0154
住所:〒189-0026 東村山市多摩湖町3-17-19

- 4 都立野山北・六道山公園**
 - 立川バス(JR立川駅北口ー箱根ヶ崎駅)バス停「岸」下車 徒歩10分、他
- 5 都立中藤公園(平成28年4月新規開園)**
 - 多摩モノレール「上北台」から市内循環バス(MMシャトル)バス停「かたくりの湯入口」下車 徒歩10分

都立公園以外の主な施設

- A 市立北山公園(東村山市)**
都立八国山緑地と一体となって、豊かな里山の風景を作っています。6月の花菖蒲が有名です。
- B 八国山たいけんの里(東村山市)**
八国山の人と自然の関係をテーマに、考古、自然、アート&クラフト、伝統文化の各種体験学習が行えます。
- C 市立狭山緑地(東大和市)**
東大和市立郷土博物館と一体となっています。ボランティアによる管理が行われ、ヤマユリやリンドウなどが咲く明るい林です。
- D 多摩湖自転車道(東京都)**
多摩湖を一周(約11km)し、多摩湖から境浄水場(武蔵野市)に至る全長約21.9kmの自転車歩行者専用道路です。
- E 市立野山北公園(武蔵村山市)**
市内の子どもたちの体験学習の場である学習田や、プール(夏期)のある公園で、カタクリの群生地も有名です。
- F 町立六道山公園(瑞穂町)**
古くから桜の名所として親しまれ、冬には野鳥観察が楽しめます。展望台から狭山丘陵の雄大な景色を体験できます。
- G さいたま緑の森博物館(入間市)**
狭山丘陵の雑木林や湿地など、自然そのものを野外展示物として保全管理している85haの広さをもつ博物館です。
- H 埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター(所沢市)**
狭山丘陵の自然を学ぶための施設。「埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里」は、このセンターの他に5つのスポットがあります。

狭山丘陵の四季



春

土色の野辺に、次々と植物たちの国家が生れ、里山に春が訪れます。コナラの銀緑、山桜の臙脂(エンジ)、針葉樹の濃い緑。雑木林に多様な樹種があることが、はっきり分かるのもこの頃、そしてそれは多様な命が生きていける証でもあります。



夏

カブトムシやチョウを追いかけて、子供たちがやって来ます。(お父さんも夢中です)強い日差しの下、甘い匂いの方を見れば、大きなヤマユリが首をもたげる。ヒグラシの午後、ホタルの夕べ、生きもののにぎわいあふれる里山の夏です。



秋

水辺の草紅葉(くさもみじ)の上をトンボ達が飛び交い、キンエノコロが輝きます。ノブドウ、ムラサキシキブ、ガマズミ、クヌギやコナラのどんぐり...木の実、草の実を見て歩くのもいいでしょう。雑木林の黄葉は12月初めとなります。



冬

ツグミ、シロハラ、ルリビタキ、ジョウビタキ...里山に冬鳥たちがやって来ます。木々の葉が落ちた雑木林は見通しもよく、野鳥観察には絶好の季節です。サクサク落ち葉を踏みしめ、清々しい空気の中を歩きましょう。



狭山公園では、公園レンジャーによるガイドウォークが開催されます。自然観察をしながら、約1時間の里山散歩。テーマは季節や担当レンジャーによっても変わります。詳しくは公園ホームページを御覧下さい。

狭山丘陵の都立公園へようこそ！

狭山丘陵は、東京都の水瓶として造られた多摩湖及び狭山湖の水源保護林を中心に、市街地の中に浮かぶ「緑の島」のように残された、首都圏を代表する重要な自然環境となっています。

現在、狭山丘陵の都立公園は5つの公園があり、それぞれに異なる特徴を持っています。

狭山公園は、遠足や行楽の拠点として昔から親しまれており、雑木林の散策や自然観察など、狭山丘陵を楽しむ入口として、親子で気軽に来られる公園です。

八国山緑地は南側の北山公園と一体となって里山の風景が広がっています。中に入ると明るい雑木林と適度な起伏のある地形により、ウォーキングに最適です。

東大和公園は、東京で初めて丘陵地公園として保全された歴史を持ち、静かな林の中でゆったりと自然を満喫できます。

野山北・六道山公園は、都立公園最大の面積を誇る広さと多様な地形、そして多くのボランティア活動などにより、豊かな里山の風景がつくられています。

このパンフレットは、狭山公園、八国山緑地、東大和公園の3公園を紹介しています。ぜひ、それぞれの公園の特徴を体験しに来てみて下さい！

東京都立狭山公園パークセンター(管理所)



指定管理者
西武・狭山丘陵パートナーズ
ホームページ
<https://www.sayamaparks.com>

大きな樹木に囲まれた、小規模なアスレチック遊具とトイレのある広場です。